



01 旧医短門
豊かな緑を背に、大学の顔となるべき場所



02A 阪大坂
湾曲した坂は、ドラマチックなアプローチとなりうる。



02B 阪大坂からイ号館方向を見る
中山池とイ号館が一体となって景観を形成している。



03 石橋門
記念庭園と一体で整備されている。



04 イ号館
共通教育棟群前からもランドマークとして見える。



05A 共通教育棟群前（コミュニティゾーン）
歩行者専用空間として美しく整備されている。



05B 浪高庭園
豊かな緑を持ち、キャンパスに潤いを与えている。



06A 図書館・サイバーメディアセンター前
キャンパス内で最も賑わいがある。



06B 図書館・サイバーメディアセンター前
キャンパス内で最も賑わいがある。



07A 大通り
歩車分離され、並木と共に美しく整備されている。



07B 大通り（待兼池）
オープンスペースが整備されている。



08 工作センター周辺
キャンパス内で最も施設密度が低く、街路が明るい。



09 柴原口
草が刈られた状態では、静かで快適な歩行者空間。



10 福利ゾーン
賑わいがある空間。ある程度歩車分離もなされている。



11A 理系ゾーン
現代的な統一のイメージを前面に出している。



11B 理系ゾーン
高密度な土地利用がなされている。



12A 文系ゾーン
緑が多く、歩行者専用空間を多く持つ。



12B 文系ゾーン
建物の入口が街路からの引きを多くとっている。



13 待兼谷
緑豊かな里山の景観を良くのこしている。



14 乳母谷池・東口
豊かな緑をのこしている。

